

教育庁関連情報一覧 (令和5年3月1日～令和5年3月31日)

食農教育補助教材「農業とわたしたちの暮らし」の贈呈式が行われました。

(担当課：義務教育課)

宮城県農業協同組合中央会様及び農林中央金庫仙台支店様から、食農教育補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を御寄贈いただき、その目録の贈呈式が行われました。

【概要】

- 日時 令和5年3月20日(月) 午前11時10分から
- 場所 宮城県行政庁舎16階 教育委員会会議室
- 相手方 我妻 武昭 様 (宮城県農業協同組合中央会 営農農政部長)
徳永 雄亮 様 (農林中央金庫仙台支店 支店長)

1



a

東日本大震災みやぎ子ども育英募金への寄附の贈呈式が行われました。

(担当課：総務課)

岡部株式会社様から、東日本大震災により親を亡くされた子どもたち等への支援として御寄附をいただき、その目録の贈呈式が行われました。

【概要】

- 日時 令和5年3月23日(木) 午後1時から
- 場所 宮城県行政庁舎16階 教育委員会
- 相手方 甲斐 寿徳 様 (岡部株式会社 取締役上席執行役員 (営業部統括部長))
海野 隆史 様 (岡部株式会社 東北支店支店長)

2



令和5年3月高等学校卒業者の就職内定状況(3月末現在)について

	R4.3月末	R4.7月末	R4.8月末	R4.9月末	R4.10月末	R4.11月末	R4.12月末	R5.1月末	R5.2月末	R5.3月末	前年同月	増減 (当月-前年同月)
内 定 率	99.2%	—	—	51.0%	71.8%	85.3%	91.7%	94.4%	97.5%	98.8%	99.2%	-0.4
男 子	99.2%	—	—	54.2%	73.4%	86.6%	92.8%	95.6%	98.5%	99.1%	99.2%	-0.1
女 子	99.1%	—	—	46.4%	69.4%	83.5%	90.2%	92.8%	96.1%	98.3%	99.1%	-0.8
全 国 平 均	97.9%	—	—	—	76.1%	—	90.9%	—	—	—	97.9%	—

【内訳】

卒 業 者	18,565	18,001	17,988	17,971	17,943	17,925	17,912	17,898	17,868	17,857	18,565	-708	
進 学 希 望 者	14,648	14,298	14,307	14,306	14,374	14,374	14,372	14,334	14,312	14,269	14,648	-379	
臨時的仕事希望者	220	43	54	85	86	92	115	151	173	215	220	-5	
進 路 未 定 者	46	155	117	85	66	67	59	65	55	45	46	-1	
就 職 希 望 者	3,651	3,505	3,510	3,495	3,417	3,392	3,366	3,348	3,328	3,328	3,651	-323	
内 訳	県 内	2,962	3,124	3,042	2,938	2,802	2,772	2,737	2,720	2,686	2,676	2,962	-286
	県 外	689	381	468	557	615	620	629	628	642	652	689	-37
	職安・学校紹介	3,117	2,919	2,884	2,856	2,846	2,874	2,867	2,845	2,823	2,816	3,117	-301
	縁 故 ・ 自 営	174	76	104	109	141	144	159	166	177	186	174	12
	公 務 員	360	510	522	530	430	374	340	337	328	326	360	-34
就 職 内 定 者	3,621	—	—	1,782	2,452	2,894	3,088	3,162	3,244	3,287	3,621	-334	
内 訳	県 内	2,932	—	—	1,420	1,934	2,324	2,483	2,544	2,607	2,635	2,932	-297
	県 外	689	—	—	362	518	570	605	618	637	652	689	-37
	職安・学校紹介	3,093	—	—	1,752	2,326	2,574	2,678	2,722	2,768	2,791	3,093	-302
	縁 故 ・ 自 営	171	—	—	29	71	86	111	135	156	172	171	1
	公 務 員	357	—	—	1	55	234	299	305	320	324	357	-33
就 職 未 内 定 者	30	—	—	1,713	965	498	278	186	84	41	30	11	
月 間 受 験 者 数	32	—	—	2,891	582	302	134	75	83	36	32	4	

【概況】※()内は前年同月

- ① 就職内定率 : 98.8% (99.2%)
- ② 進路希望の割合状況 : 進学 79.9% (78.9%) 就職 18.6% (19.7%)
 割合状況 : 臨時的仕事 1.2% (1.2%) 未定 0.3% (0.2%)
- ③ 就職希望者の割合 : 県内 80.4% (81.1%) 県外 19.6% (18.9%)
- ④ 県内外の内定率 : 県内 98.5% (90.0%) 県外 100.0% (100.0%)
- ⑤ 内定者の割合 : 県内 80.2% (81.0%) 県外 19.8% (19.0%)
- ⑥ 学科別内定率

学科別内定率	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	その他	総合学科
令和4年度	97.7%	99.0%	99.9%	99.5%	99.1%	98.6%	100.0%	97.2%	99.1%
令和3年度	98.5%	99.2%	99.6%	99.6%	99.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑦地域別内定状況

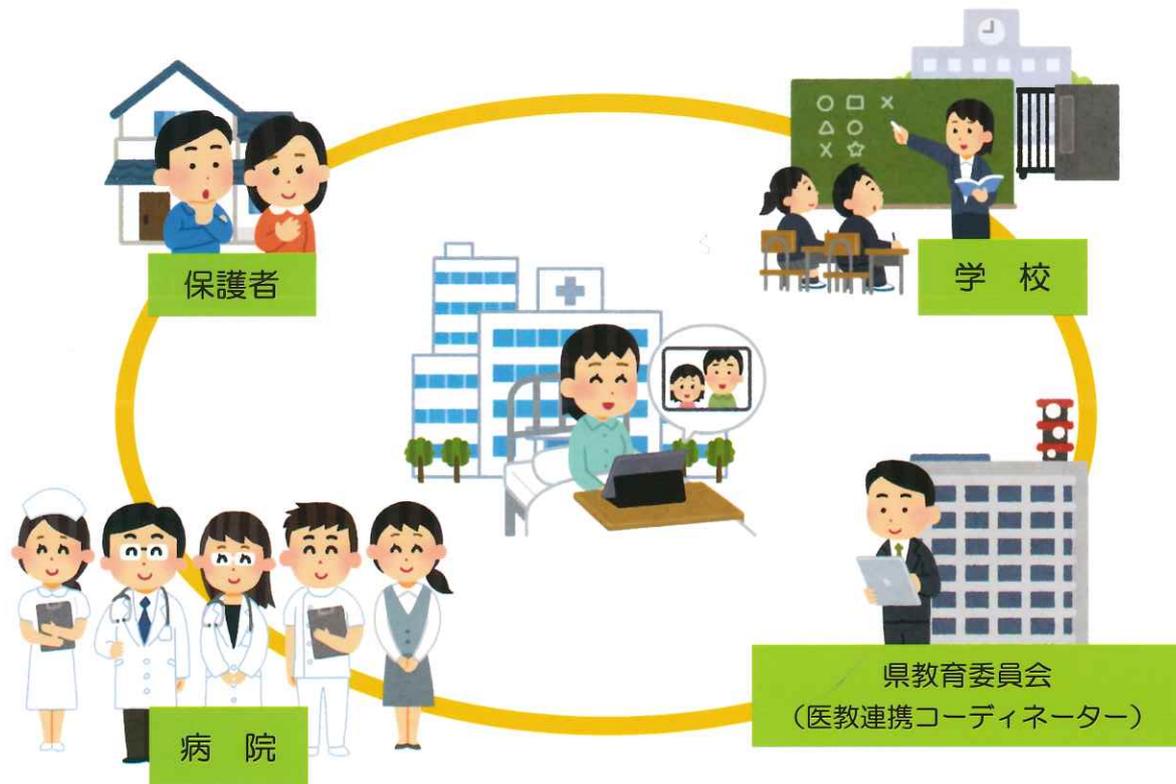
地域別内定率	仙台	大和	石巻	塩釜	古川	大河原	白石	築館	迫	気仙沼
令和4年度	98.1%	100.0%	96.9%	100.0%	99.8%	99.3%	99.3%	100.0%	100.0%	98.9%
令和3年度	98.8%	100.0%	98.2%	100.0%	99.4%	99.4%	100.0%	99.2%	100.0%	99.4%

⑧宮城労働局発表 県内求人倍率(2月末現在)(職安学校紹介のみ、ただし特別支援学校・通信制含む)

	29年3月卒	30年3月卒	31年3月卒	2年3月卒	3年3月卒	4年3月卒	5年3月卒
県内求人数	10,082	10,990	11,510	11,536	9,774	9,680	10,077
県内求職者数	3,439	4,106	3,182	3,153	2,816	2,669	2,359
求人倍率	2.93	3.34	3.62	3.66	3.47	3.63	4.27

入院している高校生への学習支援

～入院・自宅療養中の高校生の学びをサポートします～



高校生の中には、長期間入院する生徒や病状に応じて短期入院を繰り返す生徒、退院後も引き続き治療や生活規制のため、自宅療養が必要な生徒もいます。宮城県教育委員会では、病気療養中等の生徒に対して、医療機関と連携しながら在籍校と相談のうえ、カンファレンスの実施や、ICTを活用した遠隔授業を行うなど、それぞれの状況に応じた学習機会の確保や復学に向けた支援を行っています。

病気で入院している高校生の状況



病気で入院している高校生は、自分の病気や体調、治療等についての不安から、心理的に不安定になることがあります。入院が長期にわたる場合、「学校を離れることで学習が遅れるのではないか」、「自分の存在を忘れられてしまうのではないか」、「休学や退学をしなければならないのではないか」などの様々な不安を抱えることもあります。

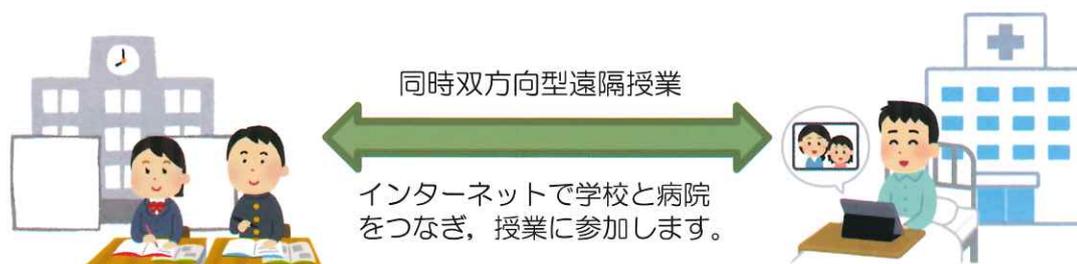
そのような高校生にとって、入院中や自宅療養中であっても、学校とつながりを持ち、学習を継続できることが、大きな意味を持つこととなります。

入院している高校生への学習支援

入院やその後の自宅療養のため、学校で授業を受けることができない高校生に対して、必要な学習を途切れなく受けることができるよう、学校と病院、教育委員会が連携を図りながら、ICT等を活用して学習支援を行います。

○同時双方向型遠隔授業

ICTを利用して、学校の授業がリアルタイムに配信され、病室から授業に参加することができます。教室で授業を受けているクラスメイトとの双方向のやりとりが可能です。



高校においては、入院している生徒の健康面や安全面等に配慮しながら、適切な学習支援を検討し、実施します。

入院している生徒は、同時双方向型遠隔授業等の学習支援により、先生や友達と交流したり、教室の様子を見ながら授業を受けたりすることで、学校や先生、友達とのつながりを感じ、治療にも意欲的に立ち向かうことができるようになります。

※同時双方向型の配信授業を視聴し参加することによって、出席認定や単位認定が可能です。

ただし、同時双方向型遠隔授業による学習を出席として扱うためには、教科・科目に応じて、一定時間の対面による授業を受けることが必要となります。

※入院中や療養中の治療の状況により、同時双方向型遠隔授業の他、高校の教員が病室を訪問して対面で指導したり、プリントによる学習課題を提供したりするなどの支援も行います。

同時双方向型遠隔授業の様子

ICT（タブレット端末やインターネット、テレプレゼンスロボット等）を活用した支援を行います。

タブレット端末等を活用して、リアルタイムで学校の授業を受けたり、先生から課題を受け取ったりして学習に取り組んでいます。



（写真提供：東北大学病院）

東北大学病院では、高校生が学習するための「AYAスペース」があり、落ち着いた環境で学習することができます。



教室側にテレプレゼンスロボット「Kubi」を設置して、病室から遠隔操作。教室の見たところを見ることができます。

学習支援が行われた事例から

【入院中に学習支援を経験したAさんから、現在入院している高校生へのメッセージ】

「勉強とかその他のことで焦ったり悩んだりするかもしれないけどあきらめないこと！！最後までやってみなきゃわかんない。何でも『あー自分は〇〇だからできない。〇〇だから仕方ない』とかじゃなくて、『〇〇だけどやってみたい。挑戦する権利はある』っていう前向きな気持ちでいくこと。みんなより不利な分、気持ちで勝てばいい。

ただひたすら、もがいてがんばれば、道は開けてくるしチャンスがふってくるから。何でも、諦めず、最後まで、がんばってください。」

【入院していた高校生Bさんに寄り添う医療ソーシャルワーカーから】

「やっと（自分の居場所に）戻ることができます。」Bさんは、高校入学と同時に入院したため、校舎に入ることもできず、入学式や学級開きにも参加できませんでした。同じようなこれまでのケースでは、「学校に行くのが不安だ」という生徒がほとんどでした。

学習支援というと「勉強」にフォーカスされがちですが、この事例は「安心して学校に戻る・通うことができる」ためには、オンラインによる友達とのふれ合いや、おしゃべりなどが非常に重要であることを物語っています。学級担任の先生をはじめ、友達のあたたかな言葉がけや気遣いが、Bさんのつらい治療や孤独な学習のモチベーションになっていました。

同時双方向型遠隔授業に関する制度について

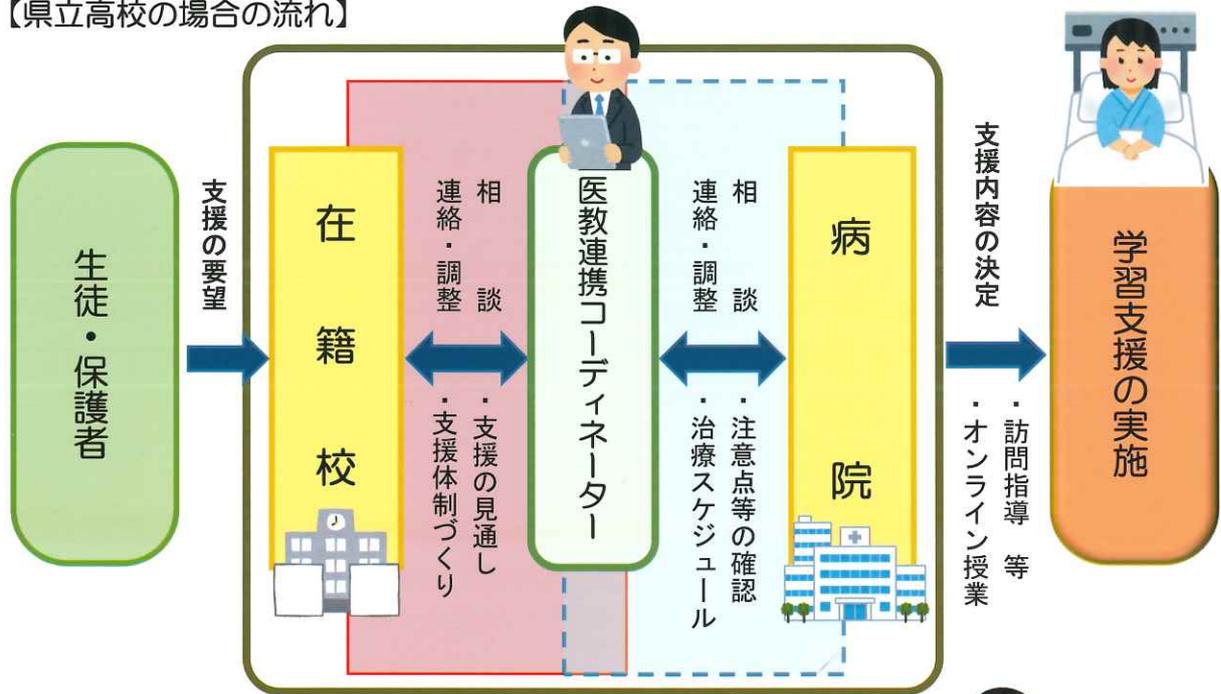
- 入院している高校生に対する教育保障は、全国的に課題とされており、平成25年度に実施された文部科学省の調査では、長期入院をした高校生の約70%が入院中に学習支援を受けることができていることが分かっています。
- そのような状況に対して、教育支援を受けることができ、進級・単位認定ができるよう、制度の見直しが図られ、要件緩和等が進んでいます。
 - 平成27年〈学校教育法施行規則改正〉
遠隔教育の制度化（メディアを活用した同時双方向型遠隔授業が正規の授業に。）
 - 令和元年〈文部科学省通知〉
受信側の教員の配置要件の緩和（病室等への当該高等学校の教員の配置は必ずしも要しない。）
 - 令和2年〈学校教育法施行規則改正〉
修得単位数等の上限（36単位）の算定を緩和

学習支援を受けるための相談・手続きの流れ

宮城県教育委員会では、入院している高校生に対する学習支援について、学校と病院のスムーズな連携をサポートするために、医教連携コーディネーターを配置しています。

病気等により入院することが決まったら、まずは在籍する高校に相談してください。県立高校の場合、学校と医教連携コーディネーターが連絡をとりながら、入院先の病院とどのような支援が出来るかについて相談し、学習支援を実施します。

【県立高校の場合の流れ】



入院生徒への学習支援 Q&A

Q1 どのような生徒が学習支援の対象となるのでしょうか？

病気や怪我等により、長期間にわたって在籍する高校を欠席することが見込まれる生徒です。病状等にも気を付けなければなりませんので、病院や主治医の許可を得ることも必要です。

Q2 遠隔授業に必要な機材は、どのように準備するのでしょうか？

遠隔授業では、ICT機器を活用して教室と病院をつなぎます。主にタブレット端末を活用しますが、県教育委員会又は学校からタブレット端末を貸し出すことが可能です。さらに、タブレット端末以外にも、ヘッドセットやテレプレゼンスロボット等、オンライン授業で活用できる機材を県教育委員会から貸し出すことができるよう準備しています。

【問い合わせ先】

宮城県教育庁高校教育課 教育指導第一班
〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号
Tel: 022-211-3624 Fax: 022-211-3696
E-Mail: ko-kyou@pref.miyagi.lg.jp
高校教育課HP: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/>



第40回全国都市緑化仙台フェア開催記念

伊達政宗と 杜の都・仙台

— 仙台市博物館の名品 —

DATE Masamune
and Sendai, the City of Trees
Masterpieces of the Sendai City Museum Collection

2023
4.26_水 ~ 6.18_日

※会期中、一部作品の展示替えを行います。

前期：4月26日(水)～5月21日(日)、後期：5月23日(火)～6月18日(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時(発券は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(5月1日は開館)

観覧料：一般800円(700円)、学生400円(300円)、
小・中・高校生 無料 ※()内は20名以上の団体料金
本展観覧券で、コレクション展示「リニューアル直前!宮城県
美術館の名品勢ぞろい!」もご覧いただけます。

※開催内容に変更が生じることがあります。最新の情報は、美術館ウェブ
サイトやツイッターでお知らせいたします。

主催：宮城県美術館、仙台市博物館

後援：公益財団法人都市緑化機構、河北新報社、毎日新聞仙台支局、
朝日新聞社仙台総局、読売新聞東北総局、産経新聞仙台支局、
日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、NHK仙台放送局、
tbc東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、khh東日本放送、エフエム仙台、
ラジオ3FM76.2MHz

資料名／中央下から時計回り：重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗
所用(前期)、武隈松園(仙台領分名所手鑑のうち) 狩野典信画・伊達宗村
書(前期)、榴岡紅霞園(宮城十二景園屏風のうち) 遠藤達雄筆、松嶋園
(仙台領分名所手鑑のうち) 狩野典信画・伊達宗村書(後期)、重要美術品
菊花園屏風 伊達政宗詩歌書込(後期)、すべて部分 仙台市博物館蔵

宮城県美術館

THE MIYAGI MUSEUM OF ART

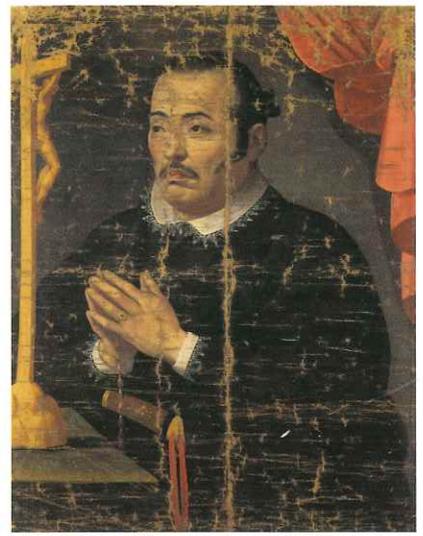
〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1 TEL.022-221-2111

仙台藩初代藩主・伊達政宗は、慶長6年(1601)、仙台城と城下の建設に本格的に着手しました。現在の仙台市は明治時代以降、旧城下を基礎として発展してきた歴史があり、市街地や近郊の緑豊かな景観から、「杜の都」の通称で知られています。その景観は、仙台城の御裏林であった青葉山(天然記念物)や、城下に形成された武家の屋敷林、周辺の村落や山林など、江戸時代以来育まれてきた緑地を主として構成されてきました。

第40回全国都市緑化仙台フェアを記念して開催するこの展覧会では、仙台市博物館が収蔵する名品から、仙台・宮城の発展の基礎を築いた伊達政宗と仙台城の歴史に関わる資料を展示し、あわせて、江戸時代の絵図などに描かれた「杜の都」のルーツとなる景観についても紹介します。杜の都・仙台に伝わる名品をお楽しみください。



仙台市指定文化財 伊達政宗甲冑像(部分) 狩野探幽筆 江戸時代初期(17世紀)



ユネスコ記憶遺産・国宝 支倉常長像 1615年頃[後期]



竹園屏風 慶長15年(1610)



仙台下図屏風 吉成東温筆 慶応元年(1865)



宮城十二景図屏風 遠藤速雄筆 大正時代(20世紀) いずれも仙台市博物館蔵

関連イベント

講演会

「伊達政宗騎馬像と『杜の都・仙台』の確立」

日時：4月29日(土祝)
午後2時～(90分程度、開場:午後1時30分)
講師：中武敏彦(仙台市博物館)
会場：講堂
定員：150名※

学芸員による展示解説

日時：5月13日(土)、5月20日(土)、6月10日(土)
いずれも午後2時～(30分程度、開場:午後1時30分)
会場：アート・ホール
定員：50名※
※いずれも先着順(聴講無料)。午後1時より会場前にて整理券を配布します。

ミニ「榴ヶ岡花見図屏風」をつくろう

日時：6月4日(日) 午前11時～/午後2時～/午後3時～(30分程度)
会場：本館2階回廊
定員：各回10名(小学生以上)※
※先着順(参加無料)。開始30分前より会場で受付をします。

まちなか博物館講座「描かれた仙台・宮城の風景」

日時：5月27日(土) 午後1時30分～3時
講師：寺澤慎吾(仙台市博物館)
会場：東北工業大学一番町ロビー2階ホール
定員：対面20名、オンライン「Zoom」300名
(いずれも要申込み、対面は抽選・Zoomは先着)
申込み切：対面=5/12(金)当日消印有効、オンライン=5/24(水)
※申込み方法など詳細は、まちなか博物館講座チラシをご覧ください。東北工業大学一番町ロビー[青葉区一番町1-3-1TMビル]「まちなか博物館講座」係(TEL.022-723-0538)までお問い合わせください。

会場までの案内

- 地下鉄利用の場合=市営地下鉄東西線、国際センター駅西1出口から北(右)へ徒歩7分、もしくは川内駅北1出口から東(右)へ徒歩7分
- バス利用の場合=仙台駅西口バスプール9番乗場から市営バス739系統「交通公園行(広瀬通経由)」もしくは730系統「川内営業所前行」に乗り、「二高・宮城県美術館前」下車、徒歩3分
- るーぶる仙台バスの場合=「国際センター駅・宮城県美術館前」下車、徒歩3分
- タクシー利用の場合=仙台駅から約10分
- 高速道路利用の場合=東北自動車道・仙台宮城I.C.より仙台市街方面(仙台西道路)に入り、仙台城跡方面を経由して美術館へ。仙台宮城I.C.より約15分※駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。



ご来館の皆様へのお願い

- 風邪の症状がある方、体調のすぐれない方のご来館はご遠慮ください。
 - 入館、退館の際の手指の消毒、こまめな手洗い、咳エチケットをお願いします。
 - 他のお客様とはなるべく距離をとってご覧ください。
 - 展示室が混み合った場合は、入場制限をさせていただく場合がございます。なるべく会期の早い時期でのご観覧をおすすめします。
- ※感染症等の状況により変更が生じることがあります。詳細は美術館ウェブサイトをご確認ください。

同時開催 コレクション展示

「リニューアル直前！
宮城県美術館の名品勢ぞろい！」

2023年4月19日(水)～6月18日(日)
※本展の観覧券でご覧いただけます。

宮城県美術館
THE MIYAGI MUSEUM OF ART

〒980-0861
仙台市青葉区川内元支倉34-1 TEL.022-221-2111
Website → <https://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>
Twitter → https://twitter.com/miyagi_bijutu



| Website |



| Twitter |

第40回 全国都市緑化仙台フェア
未来の杜せんだい2023～Feel green!～

2023年4月26日(水)～6月18日(日)
メイン会場：青葉山公園追廻地区ほか
※フェア会場に一般駐車場はございません。

<https://sendai-feelgreen.jp/>